

## 研究開発&特許出願活動に役立つ 特許情報調査と検索テクニック入門 ～検索入門者からスキルアップするための検索式作成テクニック～

PC演習有

難易度  
初中級



平成 28 年 6 月 24 日 (金) 10:00 ~ 17:00

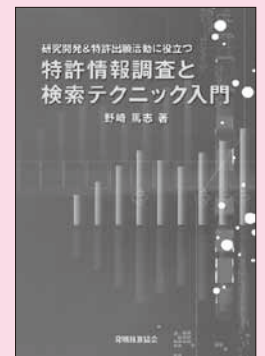
講師 野崎 篤志 氏 ランドン IP 合同会社 シニア・ディレクター  
(日本事業統括部長)

◆ 2015 年 10 月に刊行した「特許情報調査と検索テクニック入門」の著者によるパソコン演習付の特許検索講座になります。先行技術調査や無効資料調査・侵害防止調査または特許分析を実施するためには、適切なキーワードおよび特許分類を選択して検索式を設定する必要があります。

◆ 日本語・英語キーワード、FI・Fタームや CPC 等の特許分類の適切な選択方法、“特許検索マトリックス”と“検索式の基本パターン”を用いた検索式の組み立て方、さらには作成した検索式の妥当性検証・修正方法など、特許調査実務の現場で役立つ具体的なテクニックをご指導いただきます。

◆ なお本講座は右書籍の内容と一部連動しており、受講後に書籍によって復習していただくことが可能な構成となっております。

◇ 受講者には、発明推進協会発行の書籍「研究開発&特許出願活動に役立つ 特許情報調査と検索テクニック入門 (野崎篤志 著 / 第2刷)」: 3,240 円相当) をもれなく差し上げます。



### <解説・演習内容>

#### ●特許情報調査の基礎知識

- 特許情報の特徴
- 特許調査の目的と種類
- 特許公報の基礎知識
- 特許分類 (IPC、FI、Fターム、CPCなど)
- 特許検索データベースの選択
- 特許検索メニューと演算子

#### ●特許調査の6ステップ

- 例題① (書籍内の例題)
- 例題② (書籍とは異なる例題)

#### ●パソコン演習

- 先行技術調査事例
- 無効資料調査事例
- 侵害防止調査事例
- 技術収集調査事例

#### ●公報の読み方と報告書のまとめ方

- 海外特許検索時の留意点
- まとめ・質疑応答

\* 例題・事例は機械・エレクトロニクス系中心となりますのでご注意ください

◇ 本講座は、企業や大学・研究開発機関、法律・特許事務所における先行技術調査等の特許調査の実務経験2年～5年の方々にとって、最適な講座です。

◇ 弁理士の皆様へ この研修は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本講座を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として5.5単位が認められる予定です。

◆ 日 時：平成28年6月24日 (金) 10:00～17:00

◆ 会 場：発明会館 7 階 会議室

◆ 定 員：20名限定 (パソコンは、発明推進協会でお一人様1台を準備いたします。)

◆ 講 師：野崎 篤志 氏 ランドン IP 合同会社 シニア・ディレクター (日本事業統括部長)

◆ 受講料：会員21,000円・一般25,000円 (※消費税8% 込み)

◆ 申 込：FAXもしくは、HPからお申込下さい。(http://www.jiii.or.jp「知財 ist 研修・スポット講座他」)